



鈴木重男町長から奨励金の交付を受ける新婚夫婦と移住者

### 定住と新婚生活を支援 3世帯に奨励金を交付

8月31日、定住奨励金と新婚ライフサポート金の交付式が町長室で行われ、町に1ターンで定住した1世帯と新婚2世帯が出席。鈴木重男町長から移住者への奨励金と新婚世帯へのサポート金（くずまき商品券）が贈られました。鈴木町長は「子育てや教育環境など、町は一步先行した整備を進めています。支援が充実している町ということの情報発信していただきたい」とあいさつしました。4月に結婚した垂柳の松下直樹さん(39)、律子さん(39)夫妻は「素晴らしい制度でありがたい。いただいた商品券で、お世話になった人たちに食事に誘って、おいしいものをたくさん食べたいです」と感謝しました。

### 神秘的な世界を体験 車門で明神穴まつり

車門自治会（本宮正志会長）主催の第7回明神穴まつりは9月11日、同地区で行われ、明神穴の探検に五日市小児童や東洋大の学生ら約20人が参加しました。日本洞穴学研究所（岩泉町）の案内の下、参加者は泥だらけになりながら、鍾乳石やコウモリなど神秘的な洞窟の世界を堪能しました。午後からの交流会には、地区住民のほか来賓、探検参加者ら約70人が参加。焼き肉やカラオケなどで親睦を深め、明神穴の魅力を語り合いました。久保龍之介君（五日市小6年）は「洞窟の中は暗かったけど、火山灰が固まった石など、珍しいものを見ることができて面白かったです」と笑顔を見せました。



明神穴の探検を終え、泥だらけになった服を洗う子どもたち



葛巻分署員の指導の下、がれき撤去救出訓練に取り組み五日市小の児童たち

### 災害時の心の備え新た 総合防災訓練に200人

町総合防災訓練は8月28日、五日市小グラウンドと体育館で行われ、消防団、婦人消防協力隊、少年消防クラブ、葛巻分署のほか同校の児童や自主防災隊など約200人が参加し、大災害が発生した際の心の備えを新たにしました。訓練は「震度6弱の地震を観測。多くの建物が倒壊し、五日市小で火災が発生した」との想定で行われました。はじめに総合センターで、鈴木重男町長を本部長とする災害対策本部の設置から運営までを訓練。現地では現場指揮本部の設置運営、初期消火訓練、消防団による一斉放水、負傷者の救助救出訓練などが行われ、参加者は緊迫した雰囲気の中で災害の恐ろしさを実感していました。

### 葛巻型のDMO構築へ 協議会設立し連携確認

観光産業を活性化させ、人口減少への歯止めや若者の移住定住を促進しようと、町では「くずまき型DMO」の構築を進めています。このDMOの中核となる「くずまき観光地域づくり協議会」の設立総会が9月21日、総合センターで行われ、関係者約20人が出席しました。会長に觸澤義美副町長を選出。観光動態調査や体験型観光商品の開発、葛巻高校を中心とした観光物産分野の人材育成など、今年度の事業計画が満場一致で承認されました。※DMOとは？ 地域の稼ぐ力を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点に立った観光地域づくりのかじ取り役となる法人です。多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定し、着実に実施するための調整機能を備えます。



観光産業の活性化による移住定住人口の増加を目指し、関係機関の連携を確認し合う出席者



総重量約20kgの消防服や酸素ポンベを身にまとい放水作業を体験する生徒たち

### 働く苦勞や喜びを実感 中学生が職場体験学習

小屋瀬中（佐久山明彦校長、生徒21人）の1、3年生15人は9月6日～7日、葛巻中（三浦裕明校長、生徒69人）の3年生19人は9月7日～9日、町内19事業所で職場体験学習を行い、働く苦勞や喜びを身をもって学びました。町内にあるさまざまな業種の事業所の中から、生徒自身が興味のある事業所を選択。盛岡中央消防署葛巻分署には生徒5人が訪問し、機械器具の点検整備、救命訓練、放水訓練など一連の作業を体験しました。吉澤浩太君（葛巻中3年）は「どんな状況下でも人の命を守るということの難しさを身をもって体験することができた。今後に役立てたい」と充実した表情を見せました。



精一杯自分の気持ちを表現した10人の中学生。前列左が上野君（葛巻中）、後列右から元村さん（小屋瀬中）、上方さん（江刈中）

### 夢や希望、堂々と表現 わたしの主張地区大会

平成28年度「わたしの主張」北岩手地区大会は8月31日、沼宮内中体育館で行われ、八幡平市、岩手町、葛巻町の各中学校から10人の生徒が出場。夢や日常生活の中で感じたことなど、声と体で精一杯自分の気持ちを表現しました。審査の結果、「挑戦」と題して発表した葛巻中3年の上野大地君が3位に当たる優良賞に輝きました。上野君は酪農を営む父の「酪農は挑戦だ。失敗することは成功するための肥やしなんだ」という言葉を受け「失敗を恐れず前向きに自分の選んだ道を歩いていく」と決心したことを堂々と発表しました。このほか、当町からは元村弥佑さん（小屋瀬中3年）と上方桜咲さん（江刈中3年）が発表しました。